



分からないときは
先生に尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 ボランティア団体に加入する。
- 2 番組を録画する。
- 3 家庭菜園を楽しむ。
- 4 品種を改良する。
- 5 国家の富強に努める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 国がさかえる。
- 2 きせつの変化を楽しむ。
- 3 ねんがの客が来る。
- 4 美しいけしきをながめる。
- 5 焼いた肉を野菜でつつむ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「加」は音読みだよ。
- 2 「録」は「録音」と同じ読みだよ。
- 3 「菜」は「野菜」と同じ読みだよ。
- 4 「品種改良」という言葉は社会科でも習うよ。
- 5 「豊富」は「ふ」と読むけど、「貧乏」は「ふ」とは少しちがうよ。
- 二 1 「えいこう」「えいよう」の「えい」は「ちかえる」の音読みだよ。
- 2 「きせつ」の「き」は「気」ではないよ。「せつ」は「せつぶん」の「せつ」だよ。
- 3 「が」という字は「加」と「良」の組み合わせだよ。
- 4 「けしき」の「け」は、「ふうけい」の「けい」、「しき」の訓読みは「いる」だよ。
- 5 「小づつみ」や「つつみ紙」と同じ漢字だよ。



かなをいっしょ
にしよう。

第 学年 組 番 名前

Ⅰ 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 愛着があるぬいぐるみ。
- 2 家の裏に倉庫がある。
- 3 各自でメモをとる。
- 4 有名人と名を連ねる。
- 5 具体的な事例を挙げる。

1	
2	
3	
4	
5	

Ⅱ 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 シカのむれが山に向かっている。
- 2 げんじゅうにかなりする。
- 3 次のしゅくじつに友達と会う。
- 4 かれにはんせいをうながす。
- 5 ご飯にはお茶をかかすことができない。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- Ⅰ 1 「着」は「着陸」と同じ読みだよ。 2 「倉」は「くら」と読んではいけないよ。
 3 「各」は「各地」と同じ読みだよ。 4 「山が連なる」と同じ読みだよ。
 5 「事」は「こと」と読んではいけないよ。
- Ⅱ 1 「山田くん」の「くん」と「ひつじ」という字の組み合わせだよ。
 2 「かん」と同じ部分がある漢字は、「官」や「館」だよ。
 3 「しゅく」は「いっしょ」という漢字だよ。
 4 「せい」は「しよう」とも読み、たとえば「文部科学しよう」と使うよ。
 5 「げんせき」の「げん」と同じ漢字だよ。



かながなとまは
〈ヒント〉をみよう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 たん生日の記念に写真をとる。
- 2 茨の道を進む。
- 3 佐賀県の名産品を買う。
- 4 植物の生長を観察する。
- 5 手を挙げて発表する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 話し合いのぎだいを決める。
- 2 炭火で魚をやく。
- 3 友達の言葉をしんじる。
- 4 話のようてんをとらえて黒板に書く。
- 5 図書館で本をかりる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「記」は「記号」と、「念」は「信念」と同じ読みだよ。
- 2 関東地方にある「茨城県」と同じ読みだよ。
- 3 九州地方の県だよ。
- 4 夏休みに「アサガオの観察」をするよね。
- 5 「先生、あてて。」と思うことがあるよね。「上げる」と同じように読むよ。
- 二 1 「かいぎ」の「ぎ」、「だいめい」の「だい」と同じ漢字だよ。
- 2 火を使うので、部首は「ひくん」だよ。
- 3 部首は「にんべん」、つくりは「いう」という漢字だよ。
- 4 「よう」は大切という意味で、「ようやく」にも使われるよ。
- 5 部首は「にんべん」、つくりは「むかし」という漢字だよ。



分らないときも
ヒントを尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 なわとびの特訓をする。
- 2 昔の井戸を発見する。
- 3 五字以上、十字未満。
- 4 かばんに荷札をつける。
- 5 毎朝六時に目を覚ます。

1	
2	
3	
4	
5	

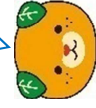
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 料理をこころみる。
- 2 人と自然のかんけい。
- 3 種からめが出る。
- 4 映画をみてわらう。
- 5 交差点をうせつする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「学校」は「がっこう」とつまって読むよね。
- 2 「いと」とは読まないよね。
- 3 「未」は下の言葉を打ち消すよ。完成していないことを「未完成」と言うね。
- 4 「荷」は「荷物」、「札」は「名札」と同じ読みだよ。
- 5 「ねむりから覚める」とも言うよ。
- 二 1 「こころみる」は訓読みだよ。音読みは「しけん」の「し」だよ。
- 2 「かん」の部首は「もんがまえ」、「けい」は「かかり」と同じ漢字だよ。
- 3 植物にかんけいするから、部首は「くさかんむり」だよ。
- 4 「竹」と「犬」を組み合わせてできた漢字だよ。ただし、どちらも形が変わるよ。
- 5 「うせつ」は「みぎに曲がること」だよ。



ねが**ん**ぼ**っ**てい**る**
ねが**ん**ぼ**っ**てい**る**

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 体によい大豆を**食**べる。
- 2 **合**唱の大会に出る。
- 3 **貨**物列車で運ぶ。
- 4 会長を**投**票で決める。
- 5 **労**働時間が長い。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 金属を加工する**き**か**い**を**買**う。
- 2 長年の**き**ほ**う**を**か**な**え**る。
- 3 **けん**め**い**に**ど**り**よ**く**す**る。
- 4 才能に**と**む**人**。
- 5 **けん**こ**う**が**い**ち**ぼ**ん**大**切**だ**。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「豆」には、「まめ」、「とう」、「〇」といろいろな読みがあるよ。
- 2 「合」は「合体」、「唱」は「唱歌」と同じ読みだよ。
- 3 「貨物」の「貨」が使われているよ。「物」は「もの」と読まないでね。
- 4 「票」に「木」をつけると「標」となり、どちらも同じ音読みだよ。
- 5 「労」は「苦勞」と同じ読みだよ。
- 二 1 「き」も「かい」も「きくん」の漢字だよ。
- 2 「き」も「ほう」も、「のぞみ」という意味をもっているよ。
- 3 「ど」の訓読みは「つとめる」だよ。
- 4 「と(む)」は「富士山」の「と」という字だよ。
- 5 毎朝しているよね、「けんこう観察」。



かなをひらき
へんごをきまろ。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 協定を結ぶ。
- 2 赤みを帯びた色になる。
- 3 国語辞典で調べる。
- 4 めずらしいチヨウが飛来する。
- 5 日照時間が長くなる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 お米のはいきゆうがある。
- 2 さんか者をつのる。
- 3 地図でいちを調べる。
- 4 右か左かをえらぶ。
- 5 赤ちゃんが大きな声でなく。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「協」は「協力」と、「定」は「決定」と同じ読みだよ。
- 2 「帯」の訓読みと似た読みだよ。
- 3 「漢字辞典」もあるよ。「古典」の「典」と同じだね。
- 4 「飛行」、「未来」と同じ読みだよ。
- 5 「照」は「照明」と同じ読みだよ。
- 二 1 「はいたつ」の「はい」、「きゆうしよく」の「きゆう」と同じ漢字だよ。
- 2 「さんかんび」の「さん」と同じ漢字だよ。
- 3 「い」の訓読みは「くらい」、「ち」の訓読みは「おく」だよ。
- 4 「せん手」の「せん」と同じ漢字だよ。
- 5 「さんずい」と「たつ」の組み合わせだよ。



かなをいじまき
へんとうをいじまき

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 物事を客観的に見る。
- 2 極地に出かける。
- 3 曲芸をひろうする。
- 4 古くから伝わる食べ物。
- 5 大きな期待をよせる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 田のちよつけいを求める。
- 2 信用をうしなう。
- 3 えひめ県に生まれる。
- 4 研究所のきょうかんに学ぶ。
- 5 全員のせいとの前で話をする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「客」は「きやく」の読みが変化するよ。「観」は「観察」と同じ読みだよ。
- 2 「極」は「南極」と同じ読みだよ。
- 3 「作曲」、「園芸」と同じ読みだよ。
- 4 「伝わる」は「つ〇わる」と読むよ。
- 5 「待」は「自宅待機」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ちよく線」の「ちよく」と同じ、「けい」は「きょうにんぐにん」の漢字だよ。
- 2 「矢」と似ているから気をつけてね。
- 3 みきやんの生まれた県だよ。
- 4 「共感」とまちがわないでね。
- 5 中学校に通うのが「せいと」だよ。「と」は「きょうにんぐん」に「は・しる」と書くよ。



袋をいじまき
(い)と 煮まき。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 作家を副業とする。
- 2 初秋の風を感じる。
- 3 国を治める。
- 4 必ずお茶を飲む。
- 5 強固な考えをもつ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 日光をあびる。
- 2 読書をあいこうする。
- 3 ぶどうのたね。
- 4 たんしんで海外に行く。
- 5 鳥のすを見つける。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「副」と「福」は同じ部分をもち、読みも同じだよ。
- 2 「秋」は「あき」と読んではいけないよ。
- 3 「収める」、「修める」も同じ読みだよ。
- 4 「必ず」は「か〇〇ず」と読むよ。
- 5 「固」と「古」は同じ部分をもち、読みも同じだよ。
- 二 1 「さんずい」に「たに」を書くよ。
- 2 「あいこう」とは、「そのことをすきになり、親しむ」ことだよ。
- 3 「のぎくん」に「おもい」を書くよ。
- 4 「たんい」の「たん」、「しんちよう」の「しん」と同じ漢字だよ。「たんしん」は一人という意味だよ。
- 5 「すばこ」、「すだつ」も同じ漢字だよ。



おなまえを
いってね。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 沖に出て漁をする。
- 2 実験を試みる。
- 3 勉強が順調に進む。
- 4 おしくも敗北した。
- 5 臣下に命じる。

1	
2	
3	
4	
5	

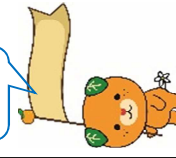
二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 くまでを使って落ち葉を集める。
- 2 体にゆうがいな食品てん加物。
- 3 計画がせいこうする。
- 4 案内状をいんさつする。
- 5 ていくうを飛ぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 九州にある「沖繩県」と同じ読みだよ。
- 2 「実」は「じつ」から読み方が変化するよ。つまる音になるよ。
- 3 「順番」、「体調」と同じ読みだよ。
- 4 「勝敗」の「敗」と同じ読みだよ。「北と七星」の「北」がにぎった音だよ。
- 5 「臣下」とは、「王などに仕える人」のことだよ。
- 二 1 「態」とまちがわないでね。
- 2 「ゆうがい」は「がいがある」という意味だよ。
- 3 「せいこう」の反対の意味の言葉は「失敗」だよ。
- 4 「いん」の訓読みは「しるし」、「きつ」の訓読みは「する」だよ。
- 5 「ていくう」とは、「地面に近いそら、ひくいそら」のことだよ。



かなりおぼ
えたね!

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 いつも最前線で働く。
- 2 寒冷な土地で生育する。
- 3 高校球児をおうえんする。
- 4 司法試験を受ける。
- 5 強いチームと対戦する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 人々のちゆうもくを浴びる。
- 2 かがみで自分の顔を見る。
- 3 しずかに耳をすます。
- 4 ゆりの花のかおりがする。
- 5 買い物にべんりなかごをもつ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「前線」は「秋雨前線」などで使われるよ。
- 2 「寒気」、「冷ぞう庫」と同じ読みだよ。 3 「野球」、「児童」と同じ読みだよ。
- 4 「司」は「司会」と同じ読みだよ。 5 「戦」は「作戦」と同じ読みだよ。
- 二 1 視線をそぞがれること、人から見られることだよ。
- 2 「かがみ」は大昔、金属でできていたから、「かねくん」だよ。
- 3 「あお」と「あら(そう)」を組み合わせるよ。あらそうように波立っていた水が、あおくすみわたることを「しずか」というのかな。
- 4 「か川県」と同じ漢字だよ。
- 5 「べん」の部首は「にんべん」だよ。つくりの左はらいと右はらいは交差するよ。



おなまはなまは
いへんをきまう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 仲間と山登りに行く。
- 2 沖縄の海は美しい。
- 3 天然の魚を食べる。
- 4 円柱の底面は円である。
- 5 無灯火で走るとあぶない。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 しかにせんべいをあげる。
- 2 るいは友をよぶ。
- 3 歩く速さをきそらう。
- 4 心地よいねいろ。
- 5 りくじようで生きる動物。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「仲」は「仲よし」、「間」は「つかの間」と同じ読みだよ。
- 2 「縄」は「なわ」と読むよ。
- 3 「然」は「ぜん」と読んではいけないよ。
- 4 「底」は「そこ」と読んではいけないよ。
- 5 「灯」は「灯油」や「電灯」の「灯」と同じ読みだよ。
- 二 1 「かき島県」と同じ漢字だよ。
- 2 「るい」の左側は「米」と「天」だよ。
- 3 「きそ(ら)」という漢字の左側と右側はにているけど、はね方がちがうよ。
- 4 おともいろがあるんだね。
- 5 「りくじよう」は「りくのうえ」のことだよ。



分からないうちは
〈ヒント〉を真まろ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

- 1 進んで挙手する。
- 2 漁港に立ちよる。
- 3 牛が牧草を食べる。
- 4 自分の子孫にも伝える。
- 5 作品が未完のままになる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに
書きなさい。

- 1 係がごうれいをかける。
- 2 虫とりにねつちゆうする。
- 3 さくや見たゆめ。
- 4 とくぎな日の料理を食べる。
- 5 かいていでほうせきが見つかる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「挙手」は「手を挙げること」だよ。
 2 「漁」は「漁船」と同じ読みだよ。
 3 「牧」も「草」も音読みだよ。「牧」は「牧場」と同じ読みだよ。
 4 「先祖」と反対の言葉だよ。
 5 「未完」は「まだ完成していないこと」。音だけ聞くと、くだものとまちがえそうだね。
- 二 1 「きごう」の「ごう」、「めいれい」の「れい」と同じ漢字だよ。
 2 「ねつ」の部首は「... (れんが・れつか)」だよ。
 3 「さくや」は「きのうのよる」のことだよ。「きのう」の漢字は「さくじつ」とも読むよ。
 4 「とくぎ」の「とく」に「くぎつ」の「ぎつ」だよ。
 5 「かいてい」は「うみのそこ」のことだよ。



ひらがなを
漢字で

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 ひもを束ねる。
- 2 器量よしと言われる。
- 3 側道をゆつくり走る。
- 4 病に苦しむ人の手助けをしたい。
- 5 課題を解決する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 あさくこしかける。
- 2 目指す順位にたつする。
- 3 荷物をつみ上げる。
- 4 毎年うめの実がなる。
- 5 元気な声が聞けることをねがう。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「束」は「た〇」と読むよ。花を束ねたものが「花束」だよ。
- 2 「器」は「楽器」と、「量」は「計量カップ」と同じ読みだよ。
- 3 「側」は「側面」と同じ読みだよ。
- 4 「病」は「気から」ということわざがあるね。
- 5 「課」は「放課後」と、「題」は「問題」と同じ読みだよ。
- 二 1 「あさ(い)」の反対は「深い」。つくりは「残」と同じだよ。
- 2 「ともだち」の「たち」と同じだよ。
- 3 算数で図形の「めんせき」を求めるよね。
- 4 「きくん」に「まいにち」の「まい」だよ。
- 5 「のはら」の「はら」に「おおがい」だよ。「おおがい」は、その形から「いちのかい」とも言うよ。



かながな
をひらがなで

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 いらないデータを消去する。
- 2 節電にはげむ。
- 3 争点をはつきりさせる。
- 4 勇ましいかけ声が聞こえる。
- 5 おかしの原料を調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 みんぞくによって文化がちがう。
- 2 じょうか町として栄えた。
- 3 食生活に関するひょうごを作る。
- 4 人手がふそくする。
- 5 みんなの意見をしゅうやくする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 データを消すときには「消去ボタン」をおすよ。
- 2 「節」は、お金や水の「節約」と同じ読みだよ。
- 3 「争」は「競争」と同じ読みだよ。
- 4 何もかもおそれない様子を「○ぞましい」と言うよ。
- 5 「原」は「草原」と、「料」は「料理」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ぞく」は「かぞく」と同じだよ。
- 2 おしろうのしたと書くよ。
- 3 「ひょうご」は「きくん」に「どうひょうご」の「ひょうご」だよ。
- 4 「ふ」は「ふしぎ」の「ふ」、「そく」は「あし」を書くよ。「たりない」というんだよ。
- 5 「しゅうやく」とは「あつめて一つにまとめる」とだよ。



分かるよまほ
〈ヒント〉を覗こう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

1 柄の実を捨う。

2 清らかな歌声に心があらわれる。

3 悲運が続く。

4 練習の成果を出し切る。

5 博物館で説明を聞く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きなさい。

1 高級なしよくざいを使った料理。

2 えいごで書かれた新聞を毎日読む。

3 むかしながらの家な並み。

4 そつえん式に出席する。

5 力のある選手がぞくしゆつする。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

一 1 「どち木果」と同じ漢字だよ。

2 水や心がすんでいる様子を「き○らかだ」と言うよ。

3 「悲」は「悲げき」と「運」は「運命」と同じ読みだよ。

4 「成」は「成功」と「果」は「結果」と同じ読みだよ。

5 愛媛県にも科学博物館や歴史文化博物館があるね。

二 1 「しよくざい」は「た・ぐる」ものを作る「ざいりよう」のことだよ。

2 「えい」は「くさかんむり」に「ちゅうおう」の「おう」だよ。

3 「か・(りる)」という字の右側だよ。

4 「そつえん」は「ようちえん」などを「そつぎよう」することだよ。

5 「ぞくしゆつ」は「次から次へとつづいて・てくること」だよ。

ていねいに書け
たかな。



おなまを
いへて書いて。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

1 野菜の産地にこだわる。

2 あらしの前兆。

3 洋梨入りのケーキを食べる。

4 工夫して作業をする。

5 石油を使って作る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

1 家族をやしなう。

2 力をぶんぜんさせる。

3 日本とハワイのじちを考える。

4 こうきようの建物。

5 てつきようをわたる電車。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

一 1 「愛媛産」のみかんは最高だよ。

2 前ぶれのこと。「兆」は数の単位と同じ読みだよ。

3 「山なし県」と同じ漢字だよ。

4 「夫」は「おつと」とは読まないよ。

5 「石油ストーブ」は温かいね。「産石」の「石」と同じ読みだよ。

二 1 「やしなう」は「えいよう」の「よう」だよ。

2 「ぶん」は「わ(ける)」、「ぜん」は「ち(る)」という字だよ。

3 「じち」は「じかん」の「ち」のよだよ。

4 「こう」は「く」に「ム」、「きよう」は「きようけい」の「きよう」だよ。

5 「てつきよう」は「てつのはし」のよだよ。

どの漢字にも
意味があるよ。



分からないうちは、
ヒントをもらおう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

1 いつまでも無言でいる。

2 天候を気にかける。

3 しだいに語気があらくなる。

4 ペリーが開国を要求する。

5 庭で友人と談笑する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きなさい。

1 ちやくせきの合図を待つ。

2 くらくを共にする。

3 農家からちやくそうされた作物。

4 同じしゆるいに分ける。

5 えんぼうから客が来る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「言」は「げん」と読んではいけないよ。
 2 「候」は「気候」と同じ読みだよ。
 3 言葉の調子のこと。どちらも音読みだよ。
 4 こうしてほしいと相手に求めること。「必要」、「要望」の「要」と同じ読みだよ。
 5 「談」は「相談」と、「笑」は「ばく笑」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ちやくせき」は「せきにつくこと」だよ。
 2 「くる(しい)」ことも「たの(しい)」こともという意味だよ。
 3 「ちやくそう」は「ちやくせつおくること」だよ。
 4 「しゆ」の部首は「のぎくん」、「るい」の部首は「おおがい」だよ。
 5 「えんぼう」は「とおくのぼう」という意味だよ。



かなひらきま
く(ヒント) 書きま。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

- 1 商店街がにぎわいを見せる。
- 2 思想のちがいを学ぶ。
- 3 今年も残暑がきびしい。
- 4 家来を連れて歩く。
- 5 辞書を持ち歩く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きなさい。

- 1 とくさん品として売り出す。
- 2 近日こうかいする予定だ。
- 3 短時間でしょうはいがつく。
- 4 くつのひもをむすぶ。
- 5 広大なむぎばたけを所有する。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「街」は「街灯」と同じ読みだよ。
- 2 「思」は「思考」と、「想」は「感想」と同じ読みだよ。
- 3 みきやんも「暑中見まい」や「残暑見まい」を書いたよ。
- 4 「家」は「か」と読んではいけないよ。
- 5 「辞」は言葉のこと。「国語辞典」の「辞」と同じ読みだよ。
- 二 1 「とくさん」は「その土地でとれるとくぐつにすぐれたさんぶつ」のことだよ。
- 2 「こう園」の「こう」、「かい放」の「かい」を組み合わせるよ。
- 3 「しょう」は「かつ」、「はい」は「やぶれる」こと。反対の意味の漢字を合わせるよ。
- 4 「むすぶ」は「けつか」の「けつ」だよ。
- 5 「むぎ」の上の部分は「毒」と同じだよ。



かなをいじるとき
へんごをきまろう。

第 学 年 組 番 名 前

Ⅰ 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 得意な暗算をする。
- 2 新しいおかしを考案する。
- 3 お正月に門松をかざる。
- 4 細心の注意をはらう。
- 5 日本各地の民話を集める。

1	
2	
3	
4	
5	

Ⅱ 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 ようふうの食べ物。
- 2 化学けんかを起こす。
- 3 どうぞをすばやくする。
- 4 あくいのある言葉に負けない。
- 5 車のにだいに積む。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- Ⅰ 1 「算数」の「算」がにじった音になるよ。反対の意味の言葉は「筆算」だよ。
- 2 「考」も「案」も音読みだよ。
- 3 「〇どま〇」と読むよ。
- 4 「細」は「細かい」を音読みするよ。「心」も音読みしよう。
- 5 「国民」の「民」と同じ読みだよ。
- Ⅱ 1 「よう」は「たいくいよう」の「よう」、「ふう」は「かぜ」だよ。
- 2 「けん」は「かわる」、「か」は「はける」という漢字だよ。
- 3 「どう」は「うく」、「ぞ」は「つくる」という漢字だよ。
- 4 「あくい」は「わるい気持ち」のことだよ。
- 5 「にもつをのせるだい」のことだよ。



かなひらきまは
〈ヒント〉を真まろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

1 土手^そ沿いを走つていて横転する。

2 究極の目的を発表する。

3 わたしにも意地がある。

4 全国優勝という念願をかなえる。

5 夕日を見ながら岸边を歩く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

1 駅のかい^そつ口で待ち合わせる。

2 ずじょうに注意する。

3 かんこう客の行列ができる。

4 今年はせきせつ量が少ない。

5 いくじの大変さを美感する。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

一 1 「横断」の「横」、「運転」の「転」と同じ読みだよ。

2 「研究」の「究」、「南極」の「極」と同じ読みだよ。

3 「地」は「ち」と書いてはいけないよ。

4 「常にながらう」ことだよ。「念」は「記念」と同じ読みだよ。

5 「辺」の訓読みには「あだ(り)」と「く」があるよ。

二 1 「かい」は「あらた(める)」、「そつ」は「札」とにしているけど、部首は「きくん」だよ。

2 「ずじょう」は「あたまのうえ」のことだよ。

3 「かん」の右側は「見」、「こう」は「ひかり」という字だよ。

4 「せき」は「つ(もる)」、「せつ」は「ゆき」だよ。

5 「いく」は「ぞだ(てる)」こと。「じ」は「じごひの会」の「じ」を書くよ。

漢字ふりかえりシート 11 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 かにゆう 2 ろくが 3 さいえん 4 かいりよう 5 ふぎよう
二 1 栄 2 季節 3 年賀 4 景色 5 包

漢字ふりかえりシート 12 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 あいちやく 2 そうこ 3 かくじ 4 つら 5 じれい
二 1 群 2 管理 3 祝日 4 反省 5 欠

漢字ふりかえりシート 13 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きねん 2 いばら 3 さが 4 かんぎつ 5 あ
二 1 議題 2 焼 3 信 4 要点 5 借

漢字ふりかえりシート 14 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 とくくん 2 いど 3 みまん 4 にふだ 5 き
二 1 試 2 関係 3 芽 4 笑 5 右折

漢字ふりかえりシート 15 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 だいず 2 がっしょう 3 かもつ 4 どうひよう 5 ろうどう
二 1 機械 2 希望 3 努力 4 富 5 健康

漢字ふりかえりシート 16 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きょうてい 2 お 3 じてん 4 ひらい 5 にしやう
二 1 配給 2 参加 3 位置 4 選 5 泣

漢字ふりかえりシート 17 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きやかん 2 きよくち 3 きよくげい 4 つた 5 きたい
二 1 直径 2 失 3 愛媛 4 教官 5 生徒

漢字ふりかえりシート 18 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 ふくぎやう 2 しょしゅう 3 おさ 4 かなら 5 きやうこ
二 1 浴 2 愛好 3 種 4 単身 5 巢

漢字ふりかえりシート 19 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 おき 2 じっけん 3 じゅんちやう 4 はいぼく 5 しんか
二 1 熊手 2 有害 3 成功 4 印刷 5 低空

漢字ふりかえりシート 20 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 さいぜんせん 2 かんれい 3 きゆうじ 4 しほう 5 たいせん
二 1 注目 2 鏡 3 静 4 香 5 便利

漢字ふりかえりシート 21 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 なかま 2 おきなわ 3 てんねん 4 ていめん 5 おとうか
二 1 鹿 2 類 3 競 4 音色 5 陸上

漢字ふりかえりシート 22 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きよしゆ 2 ぎよう 3 ぼくそう 4 しそん 5 みかん
二 1 号令 2 熱中 3 昨夜 4 特別 5 海底

漢字ふりかえりシート 23 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 たば 2 きりよう 3 そくどう 4 やまい 5 かだい
二 1 浅 2 達 3 積 4 梅 5 願

漢字ふりかえりシート 24 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 しょうきよ 2 せつでん 3 そうてん 4 いさ 5 げんりよう
二 1 民族 2 城下 3 標語 4 不足 5 集約

漢字ふりかえりシート 25 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 とち 2 きよ 3 ひうん 4 せいか 5 はくぶつかん
二 1 食材 2 英語 3 昔 4 卒園 5 続出

漢字ふりかえりシート 26 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 さんち 2 ぜんちよう 3 ようなし 4 くふう 5 せきゆ
二 1 養 2 分散 3 時差 4 公共 5 鉄橋

漢字ふりかえりシート 27 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 おごん 2 てんこう 3 こぎ 4 ようきゆう 5 だんしよう
二 1 着席 2 苦楽 3 直送 4 種類 5 遠方

漢字ふりかえりシート 28 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 しょうてんがい 2 しそう 3 ざんしょ 4 けらい 5 じしよ
二 1 特産 2 公開 3 勝敗 4 結 5 麦畑

漢字ふりかえりシート 29 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 あんぎん 2 こうあん 3 かどまつ 4 さいしん 5 みんな
二 1 洋風 2 変化 3 動作 4 悪意 5 荷台

漢字ふりかえりシート 30 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 おうてん 2 きゆうきよく 3 いじ 4 ねんがん 5 きじく
二 1 改札 2 頭上 3 観光 4 積雪 5 育児